

(お知らせ)

24. 5. 8
統合幕僚監部

中国海軍艦艇の動向について

5月6日(日)午前6時頃、海上自衛隊第5航空群(那覇)所属「P-3C」が、沖縄本島の南西約650kmの海域を太平洋に向けて南東進する中国海軍のルーヤンI級ミサイル駆逐艦2隻、ジャンカイII級フリゲート2隻及びユージャオ級揚陸艦1隻の合計5隻を確認した。このうち、ルーヤンI級ミサイル駆逐艦及びユージャオ級揚陸艦は、海上自衛隊において初めて確認したものである。

また、沖縄本島南西約610kmの海域において艦載ヘリコプターの飛行及び陣形運動を行っていたことが確認されている。

ルーヤン I 級ミサイル駆逐艦(168)



ルーヤン I 級ミサイル駆逐艦(169)



ジャンカイⅡ級フリゲート(568)



ジャンカイⅡ級フリゲート(569)



ユージャオ級揚陸艦(998)



ユージャオ級揚陸艦(998)から発艦
し飛行するZ-8ヘリコプター



縦一列の陣形で航行する中国海軍艦艇群



先頭艦を中心に左右に陣形を制形し航行する中国海軍艦艇群

